

転倒・転落の リスクマネジメント 2

チームで取り組む 転倒・転落対策 実践事例集



2024年11月20日発行
A4判、2色刷り 102ページ

特定機能病院から回復期リハビリテーション病棟まで、全国15施設における転倒・転落対策の実践事例を紹介。総論では、転倒・転落対策の基本的な考え方を解説。

総論 病院における転倒・転落対策の考え方と組織的な取り組み

黒川美知代（日本赤十字社 医療事業推進本部 医療の質・研修部 参事）

事例

- すずかけヘルスケアホスピタル 「しているADL」を育むベッドサイドの環境調整
- 愛知医科大学病院 転倒・転落リスクの高い睡眠薬を病棟配置薬から撤廃するまでの道のりと効果
- 福岡徳洲会病院 転倒・転落KYTの導入と実践までのプロセス
- 公立陶生病院 患者影響レベルIIIb以上の転倒・転落予防に向けた取り組み
- 旭川医科大学病院 外来での転倒・転落防止の取り組み
- 自治医科大学附属さいたま医療センター 全職員に転倒・転落防止活動を意識させるための工夫
- 松下記念病院 転倒・転落アセスメントシート形式変更による効果
- 上尾中央第二病院 「患者が動くこと」を前提とした転倒・転落防止対策
- 江南病院 小さな気づきを生かした急性期・回復期病棟での転倒対策
- 大阪公立大学医学部附属病院 環境チェックリストの作成から多職種によるプロアクティブラウンドまで
- 武蔵野赤十字病院 多職種による転倒・転落予防チームの活動
- 聖隷浜松病院 転倒・転落による出血性病変ハイリスク患者に対する識別子を用いた対策
- 竹田綜合病院 多職種チームによる転倒・転落防止活動
- 東北大学病院 患者とともに考える転倒・転落予防とその対策
- 近畿大学病院 「選択と集中」の概念をもとにした多職種による転倒・転落予防活動

●購入方法

- ・認定病院患者安全推進協議会ホームページからお申し込みください
<https://www.psp-jq.icqhc.or.jp/>
- ・認定病院患者安全推進協議会会員病院には、通常号と同様に3冊を無料で送付します。
追加ご購入の場合は、ログイン後にお申し込みください（会員価格適用）
- ・送料無料

●価格

- （会員病院の追加購入）¥1,100（税込）／冊
- （会員病院以外・個人）¥3,300（税込）／冊



202411

患者安全推進ジャーナル バックナンバー

各号とも会員病院 ¥1,100 (税込)

会員病院以外・個人 ¥3,300 (税込)

別冊

詳細はこちらから

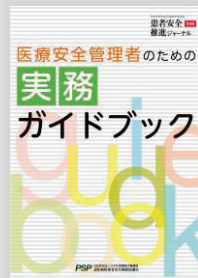


転倒・転落の リスクマネジメント ——4つの視点と実践事例



100頁、二色刷
2016年7月発行

医療安全管理者のための 実務ガイドブック



106頁、二色刷
2022年6月発行

研修・教育・学習に役立つ 医療安全 実践キーワード 2020



92頁、二色刷
2020年4月発行

高齢患者の リスクマネジメント



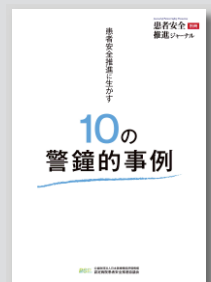
98頁、二色刷
2018年10月発行

病院内の自殺対策の すすめ方 改訂版



114頁、オールカラー
2023年1月発行

患者安全推進に生かす 10の警鐘的事例



106頁、二色刷
2015年3月発行

通常号

64号～ 販売中
*各号、誌面の一部を公開中

1号～63号 販売終了
*全ページPDF PSP会員に限り公開中



患者安全推進ジャーナル

既刊特集

医療者間のコミュニケーションエラー
診療用放射線安全管理体制の整備
医療安全文化調査への参加と活用
患者・家族とのコミュニケーションと意思決定支援
システムダウンに備える
外国人患者を受け入れる
タスクシフトと医療安全
窒息ゼロを目指す

約80頁、二色刷
季刊発行



●購入方法などは表面をご覧ください